

製品名: GPR37L1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11679**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	52kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR37L1
別名	GPR37L1; ETBRLP2; Endothelin B receptor-like protein 2; ETBR-LP-2; G-protein coupled receptor 37-like 1
遺伝子 ID	9283.0
SwissProt ID	O60883
免疫原	抗血清はヒト ETBR2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

背景

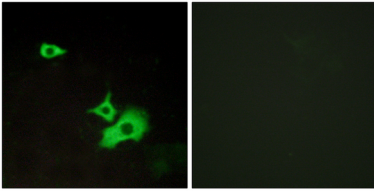
機能:オーファン受容体。類似性:G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。組織特異性:中枢神経系で発現する。機能:オーファ

ン受容体。類似性:G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。組織特異性:中枢神経系で発現する。

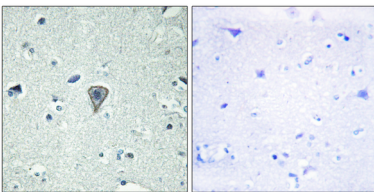
研究分野

-

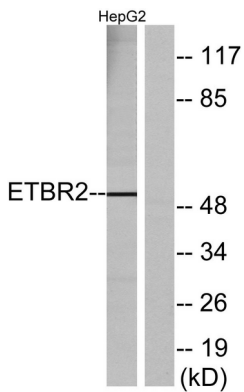
画像データ



ETBR2 抗体を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



ETBR2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



ETBR2 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。